

【令和2年度】第46回下水道技術検定及び第34回下水道管理技術認定試験 受験案内[書面申請用]

この「受験案内」は、最後までよく読んで、記載されている内容に同意したうえで申し込んでください。

お申込みがあった場合は、「受験案内」に記載された事項について同意したものとします。

<p>書面申請受付期間</p>	<p>令和2年6月22日(月)から7月15日(水)</p> <p>※郵便振替の日付又は封筒の消印が7月16日以降の申込書は受理できません。</p> <p>※生年月日、本籍地、住所及びメールアドレスの誤記入が多いため、申込みの際は、間違いがないことを確認し、お申込みください。</p> <p><注意>申込み後の試験区分の変更、試験地の変更及びお申込みの取消しはできませんので、ご注意ください。</p>																															
<p>試験科目及び試験方法等</p>	<table border="1"> <thead> <tr> <th rowspan="2">試験区分</th> <th rowspan="2">検定等の対象</th> <th rowspan="2">試験科目</th> <th colspan="2">試験方法</th> </tr> <tr> <th>午前</th> <th>午後</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>第1種技術検定</td> <td>下水道の計画設計を行うために必要とされる技術</td> <td>下水道計画、下水道設計、施工管理法、下水処理及び法規</td> <td>多肢選択式</td> <td>記述式</td> </tr> <tr> <td>第2種技術検定</td> <td>下水道の実施設計及び設置又は改築の工事の監督管理を行うために必要とされる技術</td> <td>下水道設計、施工管理法、下水処理及び法規</td> <td>多肢選択式</td> <td>—</td> </tr> <tr> <td>第3種技術検定</td> <td>下水道の維持管理を行うために必要とされる技術</td> <td>下水処理、工場排水、運転管理、安全管理及び法規</td> <td>—</td> <td>多肢選択式</td> </tr> <tr> <td>認定試験 管路施設</td> <td>管路施設の維持管理を適切に行うために必要とされる技術</td> <td>工場排水、維持管理、安全管理及び法規</td> <td>多肢選択式</td> <td>—</td> </tr> </tbody> </table>	試験区分	検定等の対象	試験科目	試験方法		午前	午後	第1種技術検定	下水道の計画設計を行うために必要とされる技術	下水道計画、下水道設計、施工管理法、下水処理及び法規	多肢選択式	記述式	第2種技術検定	下水道の実施設計及び設置又は改築の工事の監督管理を行うために必要とされる技術	下水道設計、施工管理法、下水処理及び法規	多肢選択式	—	第3種技術検定	下水道の維持管理を行うために必要とされる技術	下水処理、工場排水、運転管理、安全管理及び法規	—	多肢選択式	認定試験 管路施設	管路施設の維持管理を適切に行うために必要とされる技術	工場排水、維持管理、安全管理及び法規	多肢選択式	—				
試験区分	検定等の対象				試験科目	試験方法																										
		午前	午後																													
第1種技術検定	下水道の計画設計を行うために必要とされる技術	下水道計画、下水道設計、施工管理法、下水処理及び法規	多肢選択式	記述式																												
第2種技術検定	下水道の実施設計及び設置又は改築の工事の監督管理を行うために必要とされる技術	下水道設計、施工管理法、下水処理及び法規	多肢選択式	—																												
第3種技術検定	下水道の維持管理を行うために必要とされる技術	下水処理、工場排水、運転管理、安全管理及び法規	—	多肢選択式																												
認定試験 管路施設	管路施設の維持管理を適切に行うために必要とされる技術	工場排水、維持管理、安全管理及び法規	多肢選択式	—																												
<p>下水道技術検定の概要 (https://www.jswa.go.jp/gijutsu_nintei/gijutsu_kentei.html)</p> <p>下水道管理技術認定試験の概要 (https://www.jswa.go.jp/gijutsu_nintei/gijutsu_nintei.html)</p>																																
<p>受験資格</p>	<p>受験資格について制限はありません。どなたでも受験できます。</p>																															
<p>試験日時</p>	<p>令和2年11月8日(日)</p> <p>第1種技術検定 9時00分から16時00分まで</p> <p>第2種技術検定 9時00分から12時15分まで</p> <p>第3種技術検定 13時15分から16時30分まで</p> <p>認定試験(管路施設) 9時00分から11時45分まで</p>																															

試験地

札幌市、仙台市、東京都、新潟市、名古屋市、大阪市、広島市、高松市、福岡市、鹿児島市及び那覇市の11都市

(注)試験会場をこれらの都市周辺に設ける場合もあります。

(1)試験地は、上記の11都市のうち受験申込者の希望する1都市とします。

(2)申込受理後における試験地の変更は、認められません。

※福岡市を希望される場合、試験当日に福岡マラソンが開催されますので、宿泊施設を必要とされる方はご注意ください。

試験手数料

第1種技術検定 12,300円(税込)

第2種、第3種技術検定及び認定試験(管路施設) 9,200円(税込)

※試験手数料は、理由のいかんを問わず、納付後は返還いたしませんのでご了承ください。

※当事業団から試験手数料等の領収書は発行いたしません。

合格者の発表

令和2年12月18日(金)：第2種、第3種技術検定及び認定試験(管路施設)

令和3年 2月 5日(金)：第1種技術検定

※発表の方法は、日本下水道事業団のホームページに合格者の受験番号を掲載するとともに、合格者本人に書面で通知します。また、日本下水道事業団研修センターの庁舎内に合格者の受験番号を掲示します。

受験票の送付

受験票は、10月16日(金)までに届くよう受験申込書に記入された住所へ普通郵便(ハガキ)にてお送りします。その日までに届かない場合は、下記の「受験に関する問い合わせ先(受験申込先)」(Tel 048-421-2076)にお問い合わせください。

受験票が届きましたら内容確認のうえ、写真を貼付してください。

なお、試験当日は、写真を貼付した受験票を必ず持参してください。受験票のない方、受験票に写真を貼付していない方は受験ができません。受験票は試験中に回収します。可否に関らず写真は返却しませんので、ご了承ください。

< 受験票の見本 > 【受験者控え】 【当日回収】

料金後納郵便

〒335-0037

埼玉県戸田市下笹目***

戸田 一郎 様

受験票

会場案内

JR「***」駅から徒歩○分

○線「△△駅」から徒歩○分

注意事項

試験場への自転車の乗り入れ及びその周辺での駐車禁止

試験場の周辺には駐車場がありません。

喫煙所以外禁煙

第○回 下水道技術検定 受験票【受験者控え】

試験日 令和*年11月*日(日)

試験時間 13:15~16:30

試験地 東京

会場名 **大学**キャンパス

検定区分 第3種技術検定

受験番号 01234567

氏名 戸田 一郎

生年月日 平成*年*月*日

本籍地(都道府県名のみ) 東京都

(外国籍の方は国籍)

第○回 下水道技術検定 受験票【当日回収】

(試験中に回収します。切り離して机の上に置いてください。)

試験日 令和*年11月*日(日)

試験時間 13:15~16:30

試験地 東京

会場名 **大学**キャンパス

検定区分 第3種技術検定

受験番号 01234567

氏名 戸田 一郎

写真貼付欄

(縦4cm 横3cm)

上半身、脱帽、正面内視で6か月以内に撮影した(証明用)の写真で、顔面には必ず試験区分と氏名を明記してください。

写真が貼付されていない場合は受験できません。

令和 年 月 日 撮影

出欠状況	
午前	※
午後	※

※欄は、記入しないでください。

生年月日、本籍地、住所の記載に変更又は誤りがある場合は「赤」で訂正して下さい。その他に修正等がある場合は日本下水道事業団研修センター管理課(TEL048-421-2076)までご連絡ください。

生年月日	平成*年*月*日
本籍地(都道府県名のみ)(外国籍の方は国籍)	東京都
住所 〒335-037	埼玉県戸田市下笹目***

●受験にあたっての注意事項についてはここから開いてください。

<p>受験票への 写真貼付</p>	<p>【受験票に貼付する写真の規格】 上半身、脱帽、正面向縦4cm、横3cmで試験前6ヶ月以内に撮影した(証明用)写真で、裏面には必ず試験区分と氏名を明記してください。</p>
<p>受験申込に 係る注意点</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・生年月日、本籍地、住所及びメールアドレス(※1)に誤記入がないことを確認し、申込んでください。申込内容に不備(誤記等)があった場合には、受験できないことがあります。 ※1 メールアドレスは、日本下水道事業団からの受験に関する大切なご案内や緊急連絡を受信できるようにパソコン、スマートフォン等のメール設定をお願いします。具体には、「@jswa.go.jp」や「@0553.jp」のドメインからのメールが受信できるように設定してください。 ・申込み後の試験区分の変更、試験地の変更及びお申込みの取消しはできません。 ・試験手数料は、理由のいかんを問わず、納付後は返還いたしません。 ・日本下水道事業団から試験手数料等の領収書(※2)は発行いたしません。 ※2 郵便局から受領した「振替払込請求書兼受領証」の原本は、受験申込書に貼り付け送付することになりますので、控えが必要な方は、コピーをお手元に残してください。
<p>その他</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・必ず受験申込者自身が申込んでください。申込内容に不備(誤記等)があった場合には、受験できないことがあります。 ・申込後に住所、氏名、本籍地(国籍)又は勤務先の変更があった場合は、「受験に関する問い合わせ先(受験申込先)」(Tel 048-421-2076)にご連絡ください。 ・身体に障害があるため、受験時、何らかの措置(車椅子の使用、試験時間中の薬の服用等)を希望される場合は、申込時に受験申込先にご連絡ください。なお、障害の程度、試験会場の都合等によりご要望に添えない場合がありますが、ご了承願います。 ・新型コロナウイルス感染症の影響、地震・台風等の災害による試験中止や試験会場の変更等、試験実施に関する情報については、日本下水道事業団技術検定・認定試験のホームページに掲載しますので、必ず確認してください。 ・当事業団では、下水道技術検定及び下水道管理技術認定試験の受験のための研修や講習会は開催しておりません。研修、講習会及び受験参考書に関するお問合せはご遠慮ください。 ・申込者の個人情報、受験票の発送、試験の実施、採点、合格者の決定、合格通知等試験業務遂行のために利用するとともに、合格者については合格者名簿に登載し、合格者管理のために使用いたします。なお、技術検定及び認定試験の実施及び管理に関する事務以外には、一切使用いたしません。

◎受験に関する問い合わせ先(受験申込先)

地方共同法人 日本下水道事業団 研修センター 管理課 検定担当

〒335-0037 埼玉県戸田市下笹目 5141

電話:048-421-2076 FAX:048-422-3326 Eメール:jswa-kentei@jswa.go.jp

受付時間:月曜～金曜 9:00～17:30

《 書面申請（ダウンロードした申込書による申込）受験手続 》

受験申込書	<p>・受験申込書は、日本下水道事業団技術検定・認定試験のホームページの「■受験申込書【ダウンロード用】」にある試験区分に応じた申込用紙右の「こちら」をクリックしていただくとPDFが開きますので、A4用紙に等倍で印刷してお使いください。</p>														
試験手数料の納付方法	<p>・試験手数料</p> <table style="margin-left: 20px; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="padding-right: 20px;">第1種技術検定</td> <td style="text-align: right;">12,300円(税込)</td> </tr> <tr> <td>第2種技術検定</td> <td style="text-align: right;">9,200円(税込)</td> </tr> <tr> <td>第3種技術検定</td> <td style="text-align: right;">9,200円(税込)</td> </tr> <tr> <td>認定試験(管路施設)</td> <td style="text-align: right;">9,200円(税込)</td> </tr> </table> <p>・受験にあたっては、上記の試験手数料の納付が必要です。納付方法は、郵便局に備え付けの「払込取扱票」を使用して下記口座に振り込んでください。</p> <p>郵便局から「振替払込請求書兼受領証」を受け取り、その原本を受験申込書の所定の欄に貼ってください(ATMを利用した場合は、「ご利用明細票」を所定欄に貼ってください)。</p> <div style="margin-top: 10px;"> <table style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="width: 33%;">《手数料振込先》</td> <td style="width: 33%;">加入者名</td> <td style="width: 33%;">日本下水道事業団研修センター</td> </tr> <tr> <td></td> <td>口座番号</td> <td>00160-2-80617</td> </tr> </table> </div> <p style="margin-top: 10px;">【払込取扱票の記入例】</p> <div style="text-align: center; margin: 10px 0;">  </div> <p style="text-align: center; color: red; font-weight: bold; margin-top: 5px;">※ 郵便振替以外での納付は、受け付けません。</p> <p style="text-align: center; color: red; font-weight: bold; margin-top: 5px;">※ 試験手数料は、理由のいかんを問わず、納付後は返還いたしません。</p> <p style="text-align: center; color: red; font-weight: bold; margin-top: 5px;">※ 日本下水道事業団から試験手数料の領収書の発行はいたしません。</p> <p style="text-align: center; color: red; font-weight: bold; margin-top: 5px;">※ 「振替払込請求書兼受領証」の返還をご希望の方は、返信用封筒(84円切手を貼付した定形封筒)及び「振替払込請求書兼受領証」原本返還希望の旨を記したメモを受験申込書に同封してお送りください。申込書記載事項等を確認のうえ返送いたします。</p>	第1種技術検定	12,300円(税込)	第2種技術検定	9,200円(税込)	第3種技術検定	9,200円(税込)	認定試験(管路施設)	9,200円(税込)	《手数料振込先》	加入者名	日本下水道事業団研修センター		口座番号	00160-2-80617
第1種技術検定	12,300円(税込)														
第2種技術検定	9,200円(税込)														
第3種技術検定	9,200円(税込)														
認定試験(管路施設)	9,200円(税込)														
《手数料振込先》	加入者名	日本下水道事業団研修センター													
	口座番号	00160-2-80617													
受験申込提出書類	<p>(1) 試験区分に応じダウンロードした受験申込書1部</p> <p>(2) 試験区分ごとに定められた試験手数料の振替払込請求書兼受領証の原本(受験申込書の所定欄に貼付。ATMを利用した場合は、「ご利用明細票」を所定欄に貼ってください。)</p>														

(注意) 試験区分ごとにお申込みが必要です。受験申込書の記入及び試験手数料の振込みは試験区分ごとにそれぞれお願いします(複数受験であっても、一括申込み及び一括振込みはできません)。

なお、同一の企業、組織で複数の受験者がいる場合であっても、受験者ごと、試験区分ごとにそれぞれのお申込み及び振込みをお願いします。

(3) 申込書の提出は、ダウンロードした受験申込書に添付された宛名用紙を封筒(角型2号)に貼り付け、申込書は折り曲げないようにしてください。

(4) 必ず**簡易書留郵便**とし、郵便局で手続きをしてください。

(5) 申込受付期間は、令和2年6月22日(月)から7月15日(水)までです。早めに申込手続きを行ってください。

(6) 郵便振替の日付又は封筒の消印が7月16日以降の申込書は受付ができませんので、ご了承ください。

下水道技術検定 受検申込書の記入例

① 振替払込請求書兼受領証 (原本) を貼ってください。

※払込請求書兼受領証の原本の返送を希望する方は、**返信用封筒**に住所氏名を記入し**84円切手を貼って**受検申込書に同封してください。受付処理後に返送します。振替払込請求書兼受領証は申込書に貼り付けずに、申込書に同封してください。

第3種下水道技術検定用

第46回

振替払込請求書兼受領証貼付欄

この部分に試験手数料9,200円の振替払込請求書兼受領証の原本(写し不可)を糊付けすること
「振替払込請求書兼受領証」の原本の返送を希望する場合は、返信用封筒(84円切手を貼付した定形封筒)及び「振替払込請求書兼受領証」原本返送希望の旨を記したメモを同封すること

検定手数料の納付方法(受験案内を参照して下さい)
郵便局に備付けの郵便振替払込用紙を用いて下記口座に振り込んでください
「振替払込請求書兼受領証」を受け取り、その原本を本欄に貼ってください(ATM利用の場合は、「ご利用明細票」を本欄に貼ってください)
加入者名 日本下水道事業団研修センター
口座番号 00160-2-80617

② 氏名、生年月日、本籍地(都道府県名のみ(外国籍の方は国籍))及び住所は、合格者名簿に記載しますので、省略したり、略字を使ったりせずに**正確に楷書体**で記入してください。

なお、氏名のフリガナは、左端から**カタカナ**で記入し、**濁点、半濁点**は、**1字**としてください。

日本下水道事業団 理事長 殿
関係書類を添付の上、受検を申し込みます

受検番号

令和2年6月24日

第46回技術検定受検申込書

検定区分	第3種技術検定		for internet downloads
試験地	東京	都・市	整理番号
(フリガナ)	ケ・スイ	ミ・チ	オ
氏名	下水 道夫		都道府県
生年月日	昭和49年06月27日	性別	1男 2女
(郵便番号)	338-1234	本籍地(都道府県名)	千葉県
(フリガナ)	ケウエンチョウ	住	サイタマシ 中央 区 町
所(町名・番地)	公園町4-32-1	(建物名・部屋番号等)	ササメマンション 306
電話番号	(*) * * - * * * *	Eメールアドレス	Michio@gesui.com

太線で囲まれた欄に全て記入してください。なお、※印は記入しないでください
住所欄は、郵便物を確実に受取れる住所を記載してください

③ 試験地は、札幌市、仙台市、東京都、新潟市、名古屋市、大阪市、広島市、高松市、福岡市、鹿児島市、那覇市のうちから希望する場所を記入してください。

※以下は、合格者名簿及び統計資料の作成に使用するもので、受験資格及び検定の可否とは、一切関係ありません。必ずご記入願います

勤務先(会社名)	海山産業(株)	学歴	1 2 3 4 5 6 7 8 9	主な職務内容	1 下水道の計画又は設計に関する業務 2 下水道施設の建設工事に関する業務 3 下水道施設の維持管理に関する業務 その他
(部課名等)	水環境事業部	職	1 国家公務員(独立行政法人等を含む) 2 地方公務員 3 下水道公社職員 4 下水道の設計会社社員(事業主を含む) 5 下水道処理施設の維持管理会社社員(事業主を含む) 6 下水道管路施設の維持管理会社社員(事業主を含む) 7 建設会社社員(事業主を含む) 8 3~7以外の会社社員 9 学生 10 その他	受検回数	1 初回 2 2回目 3 3回目 4 その他
所在地	埼玉県 さいたま市 浦和区浦和1-1-10	業			

(記入にあたっては、受験案内及び申込書裏面を参照ください)
※この申込書に記載された個人情報、下水道技術検定の実施及び管理に関する事務以外では一切使用いたしません

- ④ この欄は合格者名簿及び統計資料の作成に使用するものです。受検申込時現在の状況を記入してください。
- ⑤ 勤務先は会社の場合〇〇(株)又は(有)△△のように記入してください。
- ⑥ 学歴は、申込書裏面の記入要領により該当する番号に○を付けてください。
- ⑦ その他の欄は、該当する番号に○をつけてください。

(注意)

- ・ 太線の枠内に記入してください。
- ・ ※印の枠内は、絶対に記入しないでください。

下水道管理技術認定試験 受験申込書の記入例

① 振替払込請求書兼受領証 (原本) を貼ってください。

※払込請求書兼受領証の原本の返送を希望する方は、返信用封筒に住所氏名を記入し 84 円切手を貼って受検申込書に同封してください。受付処理後に返送します。振替払込請求書兼受領証は申込書に貼り付けずに、申込書に同封してください。

下水道管理技術認定試験用

第34回

振替払込請求書兼受領証貼付欄

この部分に試験手数料9,200円の振替払込請求書兼受領証の原本(写し不可)を糊付けすること
「振替払込請求書兼受領証」の原本の返送を希望する場合は、返信用封筒(84円切手を貼付した定形封筒)及び「振替払込請求書兼受領証」原本返送希望の旨を記したメモを同封すること

検定手数料の納付方法(受験案内を参照して下さい)
郵便局に備付けの郵便振替払込用紙を用いて下記口座に振り込んでください
「振替払込請求書兼受領証」を受け取り、その原本を本欄に貼ってください(M利用の場合は、「ご利用明細票」を本欄に貼ってください)
《手数料振込先》
加入者名 日本下水道事業団研修センター
口座番号 00160-2-80617

② 氏名、生年月日、本籍地(都道府県名のみ(外国籍の方は国籍))及び住所は、合格者名簿に記載しますので、省略したり、略字を使ったりせずに正確に楷書体で記入してください。

なお、氏名のフリガナは、左端からカタカナで記入し、濁点、半濁点は、1字としてください。

第34回下水道管理技術認定試験受験申込書

日本下水道事業団 理事長 殿
関係書類を添付の上、受験を申し込みます

令和 2 年 6 月 24 日

受検番号

検定区分	管 路 施 設	for internet downloads
試験地	東京 (都・市)	整理番号
(フリガナ)	ケ ス イ	ミ チ オ
氏名	下水 道夫	(有) (印)
(フリガナ)	ス イ	ミ チ オ
生年月日	昭和44年06月27日	性別
(フリガナ)	ス イ	1男 2女
本籍地	千葉 (都道府県名)	(外国籍の方は国籍を記入)
(郵便番号)	338-1234	フリガナ
(フリガナ)	サイタマシ チュウウク	
住 所	埼玉県 さいたま市 中央区 公園町4-32-1	ササメマンション 306
(フリガナ)	コウエンチョウ	ササメマンション
(町名・番地)	公園町4-32-1	(建物名・部屋番号等)
電話番号	(*) (*) (*) - (*) (*) (*)	Eメールアドレス
		Michio@gesui.com

太線で囲まれた欄に全て記入してください。なお、※欄は記入しないでください
住所欄は、郵便物を確実に受取れる住所を記載してください

③ 試験地は、札幌市、仙台市、東京都、新潟市、名古屋市、大阪市、広島市、高松市、福岡市、鹿児島市、那覇市のうちから希望する場所を記入してください。

※以下は、合格者名簿及び統計資料の作成に使用するもので、受験資格及び検定の可否とは、一切関係ありません。必ずご記入願います

勤務先(会社名)	海山産業(株)	職 業	① 下水道処理施設の維持管理会社員(事業主を含む) ② 下水道管路施設の維持管理会社員(事業主を含む) ③ 下水道の設計会社員(事業主を含む) ④ 下水道の建設会社員(事業主を含む) ⑤ 1〜4以外の会社員 ⑥ 公務員 ⑦ 学生 ⑧ その他	学 歴	(次ページ記入要領参照) ① 大学院、大学 ② 短大、高专 ③ 高校、旧制中学 ④ その他
勤務先(部署名等)	水環境事業部	業 務	次の業務経験がある方は、その年数を記入してください。 下水道処理施設の維持管理に関する業務.....(年) 下水道管路施設の維持管理に関する業務.....(2 年) 下水道施設の設計、建設工事に関する業務.....(年)	受検回数	① 初回 ② 2回目 ③ 3回目 ④ その他
所 在 地	〒330-5678 埼玉県 さいたま市 浦和区浦和1-1-10				
電話番号	(*) (*) (*) - (*) (*) (*)				

(記入にあたっては、受験案内及び申込書裏面をお読みください)
※この申込書に記載された個人情報、下水道管理技術認定試験の実施及び管理に関する事務以外では一切使用いたしません

- ④ この欄は合格者名簿及び統計資料の作成に使用するものです。受検申込時現在の状況を記入してください。
- ⑤ 勤務先は会社の場合○○(株)又は(有)△△のように記入してください。
- ⑥ 学歴は、申込書裏面の記入要領により該当する番号に○を付けてください。
- ⑦ その他の欄は、該当する番号に○をつけてください。

(注意)

- 太線の枠内にのみ記入すること
- ※印の枠内は、絶対に記入しないでください。